第53回睡眠呼吸障害研究会報告

第５３回睡眠呼吸障害研究会が東京都港区の品川インターシティホールで開催されましたので概要を報告します。今回のトピックスは、高度肥満の睡眠時無呼吸症候群患者に対する外科的肥満手術（胃部分切除）が報告されたことです。このプロジェクトには岩手医科大学を中心として九州大学、産業医科大学、**新潟大学（！）**、千葉大学、福島医科大学、昭和大学、順天堂大学、奈良県立医科大学といった多くの施設が参加しております。

今回の報告では、既に３２症例を行い、どの症例も大きな副作用もなく、順調に経過しているとのことです。やはり、減量により、上咽頭気道の拡大が生じ、結果として睡眠時の無呼吸が減じることがわかりました。と言っても、顎骨にも原因がある患者は減量しても完全に治癒することは難しいため、どうしてもマウスピース治療が必要になるようです。

楽しみにしていた千葉大学呼吸器内科教授、巽浩一郎先生の特別講演では、私が大学院生時代に研究していた呼吸の化学調節に関する新しい知見を教えていただきました。炭酸ガス刺激は末梢でも中枢でも呼吸を刺激するが、低酸素刺激は末梢では呼吸を刺激しても中枢では呼吸を抑制してしまうといった、新潟大学を離れしばらくアカデミックな研究から遠ざかっていた私にはトリビアとも思えることを教えていただきました。

本紙のホームページを立ち上げました

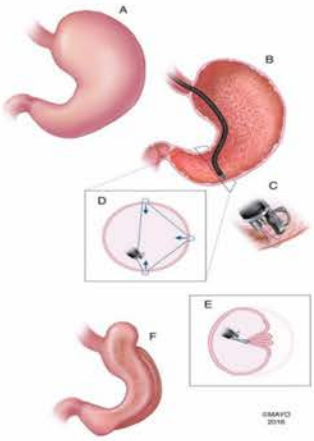
http://sleptwell.jp

患者会の公式ホームページ
ぐっすりーぷの創刊号から最新号までの
バックナンバーが読めます。

睡眠障害とクロノタイプの自己診断システムへも
アクセスが可能ですので、２４時間いつでも
あなたの睡眠をチェックできます。
また睡眠シミュレーターにて、あなたの睡眠の
最適な時間帯や時間を探すことができます。
どうかお役立てください。

最々新の減量手術

内視鏡下で胃を縫縮するので全身麻酔も入院も不要とのこと（但し、日本では未承認）



ぐっすりーぷ
Vol.7 No.3
SAS支援会
〒950-0962
新潟市中央区出来島2
ととや内
電話025-285-2133

2面　1面
「第53回睡眠呼吸障害研究会」
「九州講演旅行」
「いびき症三兄弟」
「気になる医療ニュース」

不定期連載
センター長の雑観
九州講演旅行　その三

河野正己

講演会場

翌日は例のホテルのバスで「山」を下って天文館へ行きしばらく散歩した。その後、港の近くにある講演会場に向かった。そこには、およそ１００名の鹿児島市の善男善女（笑）がいらしていた。約１時間の講演を済ませたところ、ある勇性から質問があった。それは見事な鹿児島弁。鹿児島弁は間者（スパイ）にわからないように工夫した方言なので、何をおっしゃっているのか皆目わからない。通訳があって初めて質問の内容がわかった。講演会の終了後は鹿児島中央駅まで送っていただき、復路の九州新幹線に飛び乗った。こんどは「さくら」という各駅停車であったが、急ぐこともない気楽な旅だ。

（次回、ハイアットリージェンシー福岡）

今月の気になる医療ニュース

今月の最大のトピックは、内視鏡で行う肥満減量手術（１００９）です。肥満手術も進化して、とうとう外来で簡単に行える日が近づいてきました。ますます身近な治療法になりつつあります。

９９１「座りすぎ」で2型糖尿病リスクが上昇
９９３「長生きの秘訣妻には無抵抗」
９９５「冬季うつ」は存在しない？
９９６　7割が「残業時間減らず」 国家公務員「ゆう活」で
９９８ うつ病有病率が肥満術後に減、重症度も
１０００ ジェットラグが寿命を縮める？
１００１ タミフルと異常行動の関係
１００２ ネットで販売の輸入健康食品、半数以上に副作用リスク
１００３ マンモ誘発乳癌、乳房大きいとリスク高
１００４ リタリンなどの改訂リスク公表
１００５ 女性心房細動の心リスク、男性より大
１００７ 塩分取り過ぎで夜間頻尿に
１００９ 外来での新減量手術に成功
１０１１ 現人類、うつ病受け継ぐ？ ネアンデルタール人から
１０１２ 呼吸見守る静電容量フィルム状センサー
１０１３ 誤ったアレルギー診療、早く絶滅を
１０１４ 抗うつ薬使用児で自殺傾向と攻撃性2倍
１０１６ 高層階に住む人は心停止時の生存率が低い
１０１７ 座薬で閉経後女性の膣萎燥が改善
１０１９ 児の自閉症、母の肥満+糖尿で4倍増
１０２０ 持病隠し免許更新の罪
１０２１ 住宅断熱改修で血圧改善　高齢者の健康に好影響
１０２２ 重症低血糖時に著しい血圧上昇を伴うと腎機能が低下
１０２３ 申告義務化の「てんかん」 免許取り消し増加
１０２４ 腎機能低下、わずかでも心リスク増
１０２６ 舌骨手術でOSAの重症度や眠気が改善
１０２７ 唾石症患者では歯周炎の既往多い
１０２９ 中年期からの体重減少はその後の認知症リスクに関連
１０３０ 虫歯菌、脳出血にも関与
１０３１ 朝食抜く人は「脳出血を起こしやすい」
１０３２ 脳卒中リスク、断続的な睡眠で増
１０３３ 肥満手術後は血中尿酸値が上昇
１０３４ 肥満抑制効果を赤ワイン成分で発見
１０３５ 歩かない人、糖尿病リスク　1日３０分未満で

（記事はファイルしてありますので、ご覧下さい）

編集後記

肥満手術が話題です。睡眠時無呼吸症患者の治療への応用が第53回睡眠呼吸障害研究会にも報告され、近い将来のシーパップに代わる有力な治療法と考えられています。顎の大きさは、痩せても変わりませんので、痩せてシーパップが不要になってもマウスピースは必要です。次は、顎の手術を普及させてマウスピースも不要となる時代を目指しますぞ。河

本紙のホームページを立ち上げました

http://sleptwell.jp

編集部へのお問い合わせは goodsleep@sleptwell.jp まで

① 睡眠時無呼吸症候群を取り巻く病気（バックナンバー）
② コミック『 いびき症三兄弟』（バックナンバー）
③ 気になる医療ニュース
④ 睡眠に関する耳より情報や豆知識
⑤ 日本睡眠学会認定機関の紹介

Many thanks to all our sponsors

こうの歯科
歯科・口腔外科
河野美砂子
中央区西堀通５
025-226-6050

恩田クリニック
心療内科・内科
恩田　晃
柏崎市東本町１
0257-21-6788

古町心療クリニック
心療内科・精神科
村竹辰之
中央区古町通５
025-224-7771